



# HibeaconZone Android版アプリ

## 【機能】

- ・スマホ付近にあるビーコンの有無を感知します。
- ・電波を感知した時刻と、消失した時刻をクラウドに定期送信します。
- ・全ての受信を送信しないので、ビーコン数が増えても受信負荷が軽減されます。
- ・電波強度や各コードで対象外のビーコンをフィルタリング（排除）できます。

### HibeaconZone

Name  ①

UUID  ②

Major  ③ Minor  ④

RSSI -120  ⑤

LOST LIMIT 10  ⑥ s

REBOOT INTERVAL 60  ⑦ min

HOST  ⑧

SEND INTERVAL 60  ⑨ s

⑩  ⑪  ⑫  ⑬

```
00:07:80:C2:94:41,2019-02-08 09:16:00,,-54,0,-54
88:6B:0F:50:9E:C5,2019-02-08 09:16:01,,-91,0,-91
00:07:80:B6:B4:CC,2019-02-08 09:16:01,,-60,0,-60
00:07:80:C2:9C:C6,2019-02-08 09:16:02,,-65,0,-65
88:6B:0F:4E:13:AB,2019-02-08 09:16:02,,-67,0,-67
88:6B:0F:4E:13:82,2019-02-08 09:16:04,,-73,0,-73
88:6B:0F:4E:13:A3,2019-02-08 09:16:04,,-45,0,-45
88:6B:0F:4E:13:97,2019-02-08 09:16:05,,-96,0,-96
88:6B:0F:4E:13:7C,2019-02-08 09:16:05,,-60,0,-60
00:07:80:2F:47:9F,2019-02-08 09:16:13,,-59,0,-59
00:07:80:C2:9C:C6,2019-02-08 09:16:02,2019-02-08
09:16:12,-65,1,-65
88:6B:0F:4E:13:82,2019-02-08 09:16:04,2019-02-08
09:16:14 72 1 72
```

- ①受信機（スマホ）の名前や場所名  
例:「Receiver01」「倉庫2西口」
- ②指定UUIDのみ受信 空白は全て受信
- ③指定Majorのみ受信 空白は全て受信
- ④指定Minorのみ受信 空白は全て受信
- ⑤指定値よりも強い電波（大きい数値）を受信  
※次ページを参照ください。
- ⑥電波が[ ]秒間受信できない場合に「消失」と判定します。（圏外なると判定）  
発信間隔の最低3倍以上を指定ください。
- ⑦AndroidではBluetoothキャッシュの影響でスキャンが停止する事があります、[ ]分毎にスキャン処理を再起動します。再起動約1/10秒
- ⑧送信するホスト（サーバ）のURLを指定  
例：zone.hibeacon.jp
- ⑨ホスト（サーバ）に送信する時間間隔  
常時送信ではホスト負荷がかかるため一定時間毎にまとめて送信します。
- ⑩受信を開始 ⑪受信の停止
- ⑫画面上の設定を保存します。
- ⑬受信ログをローカルにエクスポートします。  
内部ストレージ/HBZone/log/HibeaconZone.csv
- ⑭受信ログを表示（動作確認用）  
※次ページを参照ください。

## 【TxPとRSSI】

TxPは「距離1mのRSSI値」で距離計算を行うための機種特有の数値です。

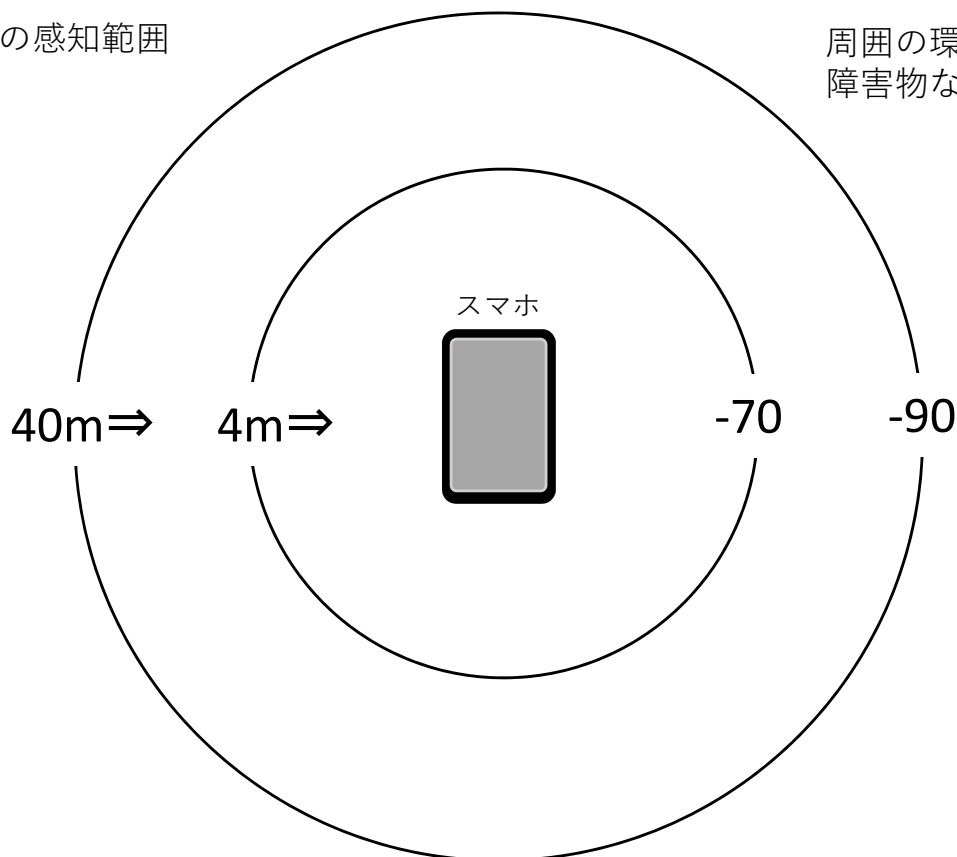
- ・ハイビーコンのデフォルトTxPは-58になります。
- ・TxPは他社ビーコンと異なります。
- ・利用現場で1m実測（キャリブレーション）し、調整する事が理想です。
- ・ハイビーコン側のTxP設定変更はHibeaconSetupをご利用ください。
- ・TxPを書換えても電波強度は変化しません。

計算式 距離=10<sup>^((TxP-RSSI) / 20)</sup>

RSSI	-58	-60	-70	-80	-90	-100	-110	-120
m	1.0	1.3	4.0	12.6	39.8	125.9	398.1	1258.9

理論上の感知範囲

周囲の環境・受信機の性能・障害物など影響があります。



発見時は同じ

## 【表示とログ】

- ・発見時：黒文字 “Macアドレス, 発見日時, 最低RSSI, 発見:0, 最高RSSI”
- ・消失時：赤文字 “Macアドレス, 発見日時, 消失日時, 最低RSSI, 消失:1, 最高RSSI”
- ・ホストへは「初回発見時」「消失時」データが送信されます。
- ・日時は“YYYY-MM-DD hh:mm:ss”形式

## 【注意】

- ・本アプリでは受信のためのホストが必要です。
- ・不明アプリがインストールできるように設定してください。
- ・BluetoothとGPSをONにしてください。
- ・WiFiは周波数が同じため影響する場合があります、4G回線などの利用をお勧めします。
- ・WiFi利用ではスリープ時に受信が途絶える場合は、「スリープしない」設定で画面を常時表示させてください。